

尾瀬ボランティア コーディネーター業務日誌

活動日	令和 7年 6月 7日（土）	参加者	人数：6名 参加者（番号）
活動場所	沼山峠登山口		954 1053 1094
記入者	大内 梨江子		財団事務局 三津輪 宏之
天気	晴れ		尾瀬沼VC 大内 梨江子 尾瀬沼VC 徳光 伸夫

現地の状況

- ・ 7時頃、御池発沼山峠着始発バスが到着。事務局三津輪とボランティア久保氏が合流した。晴天の週末の為か、多くのハイカーが沼山峠登山口に到着した。
- ・ 7時45分頃尾瀬沼VC徳光、8時30分頃尾瀬沼VC大内、9時頃9時30分頃にボランティアと合流した。全員集合したところで自己紹介と沼山峠登山口～大江湿原までの登山道の状況について情報共有を行い、登山者への周知方法について確認した。
- ・ 沼山峠展望台へ至る登山道には数カ所残雪があり、転倒の危険性が高かったため、入山者に対して注意喚起を行う必要があった。
- ・ 財団が発行しているパンフレットを希望するグループに一つずつ配布し、登山道について案内した。10時頃には準備していたパンフレットはすべて配布し終えた。
- ・ 英語版、韓国語版、繁体字版のパンフレットを用意し、インバウンドのグループへ配布した。
- ・ 10時ボランティア（1094）氏が都合によりボランティア活動を終了した。10時を過ぎると入山者の数が少なくなってきたため、11時、入山口啓発活動を終了した。

当日の具体的なボランティア活動のコーディネート

- ・ 沼山峠展望台付近の残雪状況について注意喚起を行った。
- ・ 登山口で記念撮影を行う入山者のお手伝いをした。
- ・ 登山道の状況の説明を求められ、地図などを使いながらルート解説や花の開花状況について情報提供を行った。

引継・特記事項

- ・ 陽射しが強く暑かったため、適宜、水分補給と休憩を挟みながら啓発活動を行った。長時間の屋外での活動のため、あらかじめ水分は十分に用意する必要がある。